

地域が計画、地域の自主的防災訓練

「地域防災の日」の12月2日、市内全域で連合自治会や単位自治会の自主防災会が、地域の特性に応じた自主的な訓練を実施します。

地域防災訓練は、駿河トラフから南海トラフにかけての巨大地震が突然発生し、最大震度6強の揺れに襲われ、沿岸部には大きな津波が襲来したとの想定で、地域住民相互の協力体制の確立と自主防災組織の防災対策の強化及び防災意識の向上を図ることを目的とします。

1 日時

平成24年12月2日(日) 9時～11時30分

2 会場

■ 会場型訓練

香陵グラウンド(第四地区西連合自主防災会)
我入道公園(第三地区我入道連合自主防災会)
山王公園(第五南地区連合自主防災会)

■ 単位自主防災会訓練

市内各所において自主防災会単位で実施される訓練



3 訓練の特色

- 1 地域の自主防災会が計画し、主体的に実施
- 2 255 自主防災会、28,500 人が参加予定
- 3 中高生が大人と同じ訓練に参加したり、安否確認の協力をしたり積極的に参加

4 特色ある訓練地区

- 1 第四地区西連合自主防災会 「若い力の活用」をスローガンとして実施
中高生のグループにより、大人と同じ訓練(消火、救出、救護)を実施
- 2 第三地区我入道連合自主防災会 「災害を知り、地域を知り、皆で地域を守る」をスローガンとして実施
中高生のグループによる、ろ水器・防災資機材取り扱い訓練、消火訓練を実施
- 3 第五南地区連合自主防災会 「力を合わせ地域を守る」をスローガンとして実施
- 4 第五地区(南・東・西・開北)連合自主防災会 中学生による安否確認
- 5 千本地区連合自主防災会 津波避難ビルにおいて、中学生が高齢者の避難支援を行う。
- 6 原西部地区連合自主防災会 地区住民による、避難地までの地震津波避難計画マップ作成

5 その他

- 1 自衛隊による給食支援 香陵グラウンド 9時～11時30分
- 2 自衛隊による災害支援PR活動 山王公園 9時～11時30分

※ 「地域防災の日」とは、昭和19年12月7日に発生した東南海地震にちなみ、12月の第一日曜日を「地域防災の日」と定め、県下一斉に地域防災訓練が実施されます。